



洗心の松

# 揺籃だより

令和4年度 藤井小学校だより 9月号



揺籃の藤

教育目標 豊かな心で助け合う子ども よく考え進んで学習する子ども 健康でたくましい子ども  
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

## 2学期は実りの秋！



2学期は子供たちにとっても「実りの秋」です。運動会や社会見学の行事は、運動に親しむ様子や仲間との協働体験などを通して、子供たちの成長を確かめられるときです。御家庭におかれましても、学校で行われている様々な教育活動について折を見て話題にさせていただければ幸いです。

始業式の時、子供たちに二つの話をしました。一つ目は、「体を強くする 心を強くする」ということです。運動会に向けた練習など様々な場面で、あきらめずに頑張る、粘り強く頑張ることの大切さを伝えました。二つ目は、「頭を強くする」ということです。一番長い2学

期、新しいことをたくさん学んで自分の考えや世界を広げてほしいです。勉強を楽しむ気持ちを持って頭を強くしてほしいと伝えました。

今後もコロナ禍の影響で先が予測できない状況ですが、子供たちの安全・安心を第一に考えながら、子供たちにとって実りの秋となるよう、教職員一同頑張っていきます。保護者の皆様、地域の皆様、今後も子供たちの成長を温かく見守ってほしいと思います。今学期もどうぞよろしくお願い致します。



### ○●●●●さん(2年)

楽しい夏休みを終えてわたしは、2学期にがんばりたいことが三つあります。一つ目はべんきょうです。こくごの音読で大きなこえで読めるようにしたいです。二つ目はぎょうじをがんばりたいです。うんどう会のリレーでさいごまであきらめずに走りたいです。三つ目はせいかつのことです。早ね・早おきをがんばりたいです。2学期は1学期よりもうんどうやべんきょうをがんばりたいです。

### ○●●●●さん(5年)

2学期の目標を三つ立てました。一つ目は苦手な国語を頑張ることです。たくさん本を読んで疑問をもったり、考えたりして苦手意識をこくふくしたいです。二つ目は運動会を頑張りたいです。みんなにとって最高の一日が過ごせるよう係活動を頑張ります。三つ目は他学年の児童ともっと仲良くすることです。藤井小の全員と仲良くなり、壬生の中で一番楽しい小学校にしたいです。

★2学期始業式児童代表作文発表より

## 藤井小の夏休みはサマースクールから！

藤井小の夏休みは、毎年サマースクールからスタートしています。7月22日・25日・26日の3日間、壬生高校生約20名がサポートに来てくれました。子供たちは、国語や算数を中心に意欲的に学習していました。壬生高校生には、漢字の書き方や計算の仕方、分からないところを丁寧に教えてもらいました。子供たちに寄り添い、優しく支援するすてきな高校生にあこがれるかもしれませんね。



## 夏休みラジオ体操で生活習慣作り！

7月下旬の1週間、今年も藤井小PTAと学校運営協議会の共催で「わくわく早起きラジオ体操」を行いました。指導者の青木圭子さんを見ながら、みなさん楽しそうに体を動かしていました。昔は多くの地域であたり前に行われてきたラジオ体操ですが、残念ながら現在は縮小の傾向にあります。昨年、子供たちのために何が出来るかを考えて生まれた活動です。地域で子供たちを育もうとする藤井地区のみなさんの思いが伝わり、とても温かい気持ちになりました。子供たちの夏休みの生活習慣作りにもつながったようです。



## PTA親子奉仕作業！お世話になりました

8月28日(日)、PTA主催の夏休み親子奉仕作業が3年ぶりに行われました。当日は、多くの保護者の皆様に御協力くださり、教室やランチルーム、トイレなどの学校環境が整備されました。子供たちも体育館清掃などを一生懸命に取り組んでいました。おかげさまで、2学期から良い環境で学習をすることができます。朝早くから、本当にありがとうございました。



## 発信！藤井小の魅力！

本校は平成30年度から壬生小学区が共通学区となり、共通学区からの児童も少しずつ増えてきます。藤井小学区の子供の人数が今後も減少傾向にある中で、共通学区からの受け入れを積極的に行っていきたいと考えています。まずは、本校の魅力を知っていただくことが一番と考え、共通学区から通学されている保護者の方にメッセージをお願いしましたので紹介します。

### ～2年生保護者からのメッセージ～

「壬生小学区から2年生の長女を藤井小学校に通わせています。入学前は登下校の不便さや地域との交流行事に他地区からの親子が馴染めるかなど、保護者としての心配もありました。しかし、私が子供のころから藤井小や羽生田小から壬生中学校に進学してきた同級生は、身体能力や学力のバランスが良く、小規模校という環境が児童一人一人に目が届く教育につながっていると勝手に想像をし、子供を通わせる決め手としました。実際に入学してみるとその通り、授業でも学校生活でも児童一人一人に向けられている先生方の熱量がより多く、たくさんの体験や知識を得ることができています。また、同級生はもちろん全校児童の名前が言えるほど縦のつながりも強く、『上級生を敬い下級生の面倒を見る』というコミュニティ形成に必要な能力や『自分から行動する』という自発性を自然と身に付けています。保護者の目線からも登校時は東下台から登校班で安心して送り出せるし、放課後児童クラブ・放課後子ども教室も充実しているし、少人数ならではの地域交流行事も体験できています。

今では楽しそうに学校に通う子供を見て、『子供の楽しみは親の喜び』だと感じながら次女が藤井小に通う時を待ち望んでいます。」



※本校には、壬生小学校区にお住いの方も通学できます。事前に連絡をいただければ、いつでも学校の様子を見学できます。

※詳細は藤井小学校ホームページをご覧ください。子供たちの活動の様子がたくさん紹介されています。携帯電話からもご覧になれます。左のQRコードを携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。